

街並みテクテク No. 24 高尾駅～高尾駅 (2026-3-15)

参加者：碓貴臣、後藤幸子、高野泰三郎、黛政男、矢崎文彦、木村芳一（敬称略；計6名）

行程：高尾駅～高尾駅 約5km

高尾駅→多摩森林科学園→八王子城跡→高尾駅

・天気は良好であり、多少寒く感じられましたが、歩くには丁度良い状態でした。高低差があるために、今回は予定を縮小し、多摩森林科学園と八王子城跡の二か所を巡りました。

・多摩森林科学園は高尾駅から徒歩約10分のところにあり、森林に関する研究機関です。まず様々な展示を行っている「森の科学館」を見学し、それから「樹木園」および「サクラ保存林」を歩きました。桜は少し開花しているだけで、ほとんどは小さな蕾ができていた程度でした。様々な種類の、また数多くの桜が植えられており、開花したら実に見事であろうと想像しながら散策しました。

・昼食を取れる店が近くにないため、いったん高尾駅の方へ戻り、食事した後にバスで八王子城跡に向かいました。城跡では、最初に「ガイダンス施設」で城の歴史と内容、また城主の北条氏照について学びました。本城は北条氏によって築城され、天然の山を要塞とした山城であったが、城主氏照が小田原城に籠城中であったために前田利家・上杉謙信軍に攻められて簡単に落城したということです。施設見学後、大手門跡、古道を歩いて、途中で猿に遭遇することもあり、曳橋、虎口、御主殿跡まで上って、古の面影をしのびました。

・城跡ウォーキングの後、バスで高尾駅に戻り、八王子駅に寄って懇親会を開きました。

(木村芳一)



JR 高尾駅前にて



多摩森林学園の樹木園



サクラ保存林での「見晴らしあずまや」
眺望を楽しみながら休憩



開花していた清楚な桜



サクラ保存林の、少しきつい下り坂



八王子城跡の古道、頑張っの歩き



曳橋と虎口、観光用に復元したもの



御主殿跡の礎石